

下水道 西町への連結工事に着工

総工事費六億二千万円

日光市公共下水道の、西町以西の上流地域を整備するため、東町と西町を結ぶ中央幹線工事に着工します。

市役所庁舎裏から神橋上流の大谷川右岸まで、七一四・四メートルをトンネルで抜き、更に大谷川の左岸まで八五・一メートル、管をつなぐ工事。

工事費は、トンネル部分が五億六千八百万円、大谷川の

部分が五千四百三十万円で、六億を超える大規模な工事です。来年三月に完成します。(トンネル内の管布敷は六十五年度施工)

市公共下水道は、東町などすでに一部が供用を開始されていますが、この工事の完成で、西町以西の下水道も急ピッチで整備が進むこととなります。



寸描



木彫りの里工芸センター開所式で

今年の市民運動会は一時小雨に見舞われたが、中盤以降は秋にしては暑い程の陽差しに、参加頂いた皆さんが気持ちの良い汗を流していた。

アジアで二回目に開催されるオリンピックが、過去最高の参加でソウル開幕も近い。無事に終始して呉れることを祈りながらも、放映が待たれる。

人は誰しも健康であること願っているが、心の健やかさも共に欠かせない。小冊子の中に、サムエル・ウルマ

ンの青春の一節に、年齢を越えての精気を促すもとほとして、

人は信念と共に若く

疑惑と共に老い

人は自信と共に若く

恐怖と共に老い

希望ある限り若く

失望と共に老い朽ちる

と言う。

諸々の厳しさの多い今日の頃、せめて心の潤いだけは失いたくないものだ。

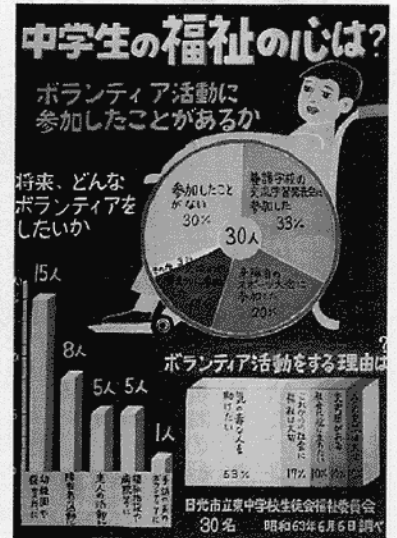
日光市長

斎藤善蔵

東中「中学生の福祉の心は」が特選

＝県統計グラフコンクール＝

63年度統計グラフ栃木県コンクールで、東中二、三年生グループの高野勝君、戸田知里君、塚田正明君、山本次男君の「中学生の福祉の心は？」が、中学生の部で、みごと特選に選ばれ、全国コンクールに出品されました。「将来、どんなボランティアをしたいのか」や「ボランティア活動をする理由は」などが円グラフや棒グラフにまとめられています。



10月1日から わかちあう幸せ 共同募金にご協力を!

今年も十月一日から十二月末日まで、赤い羽根「共同募金」が行われます。この運動は、お互いの助

け合い精神によって、私たちの手で恵まれない人たちの生活向上を図るなど、福祉活動に必要な資金を集めるものです。昨年日光市で三百四十八万三千七百円の善意の募金が集まり、恵まれない人や社会福祉施設などに配分され、福祉の向上に役立てられました。今年も皆さんのあたたかいご協力をお願いします。